

- ① あぎのたの かりほのいおの とまをあらみ わがころもでは つゆにぬれつつ
- ② はるすぎて なつきにけらし しろたえの ころもほすちよう あまのかぐやま
- ③ あしびきの やまどりのおの しだりおの ながながしよを ひとりかもねん
- ④ たごのつらに うさいでてみれば しろたえの ふじのたかねに ゆきはふりつつ
- ⑤ おくやまに もみじふみわけ なくしかの こえきくときぞ あきはかなしき
- ⑥ かささぎの わたせるはしに おくしもの しろきをみれば よぞふけにける
- ⑦ あまのはら ぶりさけみれば かすがなる みかさのやまに いでしつきかも
- ⑧ わがいおは みやこのたつみ しかぞすむ よをうじやまと ひとはいうなり
- ⑨ はなのいろは うつりにけりな いたずらに わがみよにふる ながめせしまに
- ⑩ これやこの ゆくもかえるも わかれては するもしらぬも おうさかのせき
- ⑪ わたのはら やそしまかけて こぎいでぬと ひとにはつげよ あまのつりぶね
- ⑫ あまつかげ くものかよいじ ふきとじよ おとめのすがた しばしとどめん
- ⑬ つくばねの みねよりおつる みなのがわ こいぞつもりて ふちとなりぬる
- ⑭ みちのくの しのぶもじずり たれゆえに みだれそめにし われならなくに
- ⑮ きみがため はるののたいでて わかなつむ わがころもでに ゆきはふりつつ
- ⑯ たちわかれ いなばのやまの みねにおうる まつとしきかば いまかえりこん
- ⑰ ちはやぶる かみよもきかず たつたがわ からくれないに みずくくるとは
- ⑱ すみのえの きしによるなみ よるさえや ゆめのかよいじ ひとめよくらん
- ⑲ なにわがた みじかきあしの ふしのまも あわでこのよを すぐしてよとや
- ⑳ わびぬれば いまはたおなじ なにわなる みをつくしても わんとぞおもう
- ㉑ いまこんと いいしばかりに ながつきの ありあけのつきを まちいでつるかな
- ㉒ ふくからに あぎのくさぎの しおるれば むべやまかぜを あらしというらん
- ㉓ つきみれば ちぢにものこそ かなしけれ わがみひとつの きにはあらねど
- ㉔ このたびは ぬさもとりあえず たむけやま もみじのにしき かみのまにまに
- ㉕ なにしおわば おうさかやまの さわかずら ひとにしられて くるよしもがな

- ②6 おぐらやま みねのもみじば ころあらは
 ②7 みかのはら わきてながるる いずみかわ
 ②8 やまざとは ふゆぞさびしさ まさりける
 ②9 こころあてに おらばやおらん はつしもの
 ③0 ありあけの つれなくみえし わかれより
 ③1 あさぼらけ ありあけのつきと みるまでに
 ③2 やまがわに かぜのかけたる しがらみは
 ③3 ひさかたの ひかりのどけき はるのひに
 ③4 たれをかも しるひとにせん たかさごの
 ③5 ひとはいさ こころもしらず ふるさとは
 ③6 なつのよは まだよいながら あけぬるを
 ③7 しらつゆに かぜのふきしく あきのは
 ③8 わすらるる みをばおもわず ちかいてし
 ③9 あさじうの おののしのはら しのぶれど
 ④0 しのぶれど いろにいでにけり わがこいは
 ④1 こいすちよう わがなほまだき たちにけり
 ④2 ちぎりきな かたみにそでを しぼりつつ
 ④3 あいみでの のちのこころに くらぶれば
 ④4 あうことの たえてしなくは なかなかに
 ④5 あわれとも いうべきひとは おもおえで
 ④6 ゆらのとを わたるふなびと かじをたえ
 ④7 やえむぐら しげれるやどの さびしきに
 ④8 かぜをいたみ いわうつなみ おのれのみ
 ④9 みかきもり えじのたくひの よるほまえ
 ⑤0 きみがため おしからざりし いのちさえ
 いまひとたびの みゆきまたなん
 いつみきとてか こいしかるらん
 ひとめくさも かれぬとおもえば
 おきまどわせる しらぎくのはな
 あかつきばかり うきものはなし
 よしののさとに ふれるしらゆき
 ながれもあえぬ もみじなりけり
 しずごころなく はなのちるらん
 まつもむかしの ともならなくに
 はなぞむかしの かににおいける
 くものいづこに つきやどるらん
 つらぬきとめぬ たまぞちりける
 ひとのいのちの おしくもあるかな
 あまりてなどか ひとのこいしき
 ものやおもうと ひとのとうまで
 ひとしれずこそ おもいそめしか
 すえのまつやま なみこさじとは
 むかしはものを おもわざりけり
 ひとをもみをも うらみざらまし
 みのいたずらに なりぬべきかな
 ゆくえもしらぬ こいのみちかな
 ひとこそみえね あきはきにけり
 くだけてものを おもうころかな
 ひるはきえつつ ものをこそおもえ
 ながくもがなと おもいけるかな

- 51 かくとだに えやはいぶきの さしもぐさ
 さしもしらじな もゆるおもいを
 52 あけぬれば くるるものとは しりながら
 なおうらめしき あさぼらけかな
 53 なげきつつ ひとりねるよの あくるまは
 いかにひさしき ものとかはしる
 54 わすれじの ゆくすえまでは かたければ
 きょうをかぎりの いのちもがな
 55 たきのおとは たえてひさしく なりぬれど
 なこそながれて なおきこえけれ
 56 あらざらん このよのほかの おもいでに
 いまひとたびの あうこともがな
 57 めぐりあいて みしやそれとも わかぬまに
 くもがくれにし よわのつきかな
 58 ありまやま いなのさはら かぜふけば
 いでそよひとを わすれやはする
 59 やすらわで ねなましものを さよふけて
 かたぶくまでの つきをみしかな
 60 おおえやま いくのみちの とおければ
 まだふみもみず あまのはしだて
 61 いにしへの ならのみやこの やえぎくら
 きょうこのえに においぬるかな
 62 よをこめて とりのそらねは はかるとも
 よにおうさかの せきはゆるさじ
 63 いまはただ おもいたえなん とばかりを
 ひとづてならで いうよしもがな
 64 あさぼらけ うじのかわぎり たえだえに
 あらわれわたる せぜのあじろぎ
 65 うちみわび ほさぬそでだに あるものを
 こいにくちなん なこそおしけれ
 66 もろともに あわれとおもえ やまぎくら
 はなよりほかに しるひともなし
 67 はるのよの ゆめばかりなる たまくらに
 かいなくたたん なこそおしけれ
 68 こころにも あらでうきよに ながらえは
 こいしかるべき よわのつきかな
 69 あらしふく みむろのやまの もみじばは
 たつたのかわの にしきなりけり
 70 さびしさに やどをたちいで ながむれば
 いずこもおなじ あきのゆうぐれ
 71 ゆうされば かどたのいなば おとずれて
 あしのまるやに あきかぜぞふく
 72 おとにきく たかしのはまの あだなみは
 かけじやそでの ぬれもこそすれ
 73 たかさごの おのえのさくら さきたけり
 とやまのかすみ たたずもあらなん
 74 うかりける ひとぎほつせの やまおろし
 はげしかれとは いのらぬものを
 75 ちぎりおきし させもがつゆを いのちにて
 あわれことしの あきもいぬめり

- 76 わたのはら **こ**ぎいでてみれば ひさかたの **く**もいにまごう おきつしらなみ
 77 せをはやみ いわにせかるる たきがわの **わ**れてもすえに あわんとぞおもう
 78 あわじしま かようちどりの **い**くよねざめぬ すまのせきもり
 79 あきかぜに たなびくくもの **も**れいずるつき かげのさやけさ
 80 ながからん **み**だれてけさは ものをこそおもえ
 81 ほととぎす なきつるかたを **た**だありあけの つきぞのこれる
 82 おもいわび さてもいのちは **う**きにたえぬは なみだなりけり
 83 よのなかよ みちこそなけれ **や**まのおくにも しかぞなくなる
 84 ながらえば またこのごろや **う**しとみしよぞ いまはこいしき
 85 よもすがら **ね**やのひまさえ つれなかりけり
 86 なげけとて つきやはものを **か**こちがおなる わがなみだかな
 87 むらさめの つゆもまだひぬ **き**りたちのぼる あきのゆうぐれ
 88 なにわえの あしのかりねの **み**をつくしてや こいわたるべき
 89 たまのおよ たえなばたえね **し**のぶることの よわりもぞする
 90 みせばやな おじまのあまの **ぬ**れにぞぬれし いろはかわらず
 91 きりぎりす **こ**ろもかたしき **ひ**とりかもねん
 92 わがそでは **ひ**とこそしらね **か**わくまもなし
 93 よのなかは つねにもがもな **あ**まのおぶねの つなでかなしも
 94 みよしのの やまのあきかぜ **ふ**るさとさむく **こ**ろもうつなり
 95 おおけなく うきよのたみに **わ**がたつそまに **す**みぞめのそで
 96 はなさそう あらしのにわの **ふ**りゆくものは **わ**がみなりけり
 97 こぬひとを まつほのうらの **や**くやもしおの **み**もこがれつつ
 98 かぜそよぐ ならのおがわの **み**そぎぞなつの **し**るしなりける
 99 ひともおし **よ**をおもうゆえに **も**のおもうみは
 100 もししきや **な**おあまりある **む**かしなりけり